

桐生西ロータリークラブ週報



2013-14年度RIテーマ **ロンD.バートンRI会長**
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES ロータリーを**実践し** みんなに**豊かな人生を**

例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 阿左美博 広報活動委員長 家住慧路 広報活動委員
 幹事 高森 勉 クラブ会報・雑誌担当 金子福松 根本正則・船戸義澄
 羽鳥 隆(歴史編集・IT・CICO担当)

No. 1911

2013年9月20日発行

第2029例会 (2013・9・13) 報告

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 点 鐘 | 7. 乾 杯 |
| 2. ロータリーソング | 8. 食 事 |
| 3. 来訪者紹介 | 9. 委員会報告 |
| 4. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い | 10. 卓 話 群馬県立太田高等養護学校
進路指導主事 教諭 渡邊秀明様 |
| 5. 会長報告 | |
| 6. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |

◆ピジター

群馬県立太田高等養護学校 進路指導主事 教諭 渡邊秀明様
 〃 特別支援教育コーディネーター 星野弘江様

◆出席100%表彰

〈10年〉

霜村年勇君



◆誕生祝い

花房孝道君

下井田秀一君



◆結婚祝い



七五三木正君

高森 勉君

◆会長報告 阿左美会長

1. 次週は本田ガバナー公式訪問です。
 例会前には役員懇談会が、例会後にはクラブ協議

会を行います。関係各位のご出席とご協力をお願い致します。

- 先週の例会後、皆様から寄せられましたしゅんすけ君の募金を、代表者の方にお渡しして参りました。詳しくは、各テーブルの桐生タイムス紙とクラブ会報をご覧ください。
- 明日14日(土)、前橋問屋センター会館で、米山奨学セミナーが開催されます。当クラブから、向田会長エレクトと栗原米山奨学担当委員が出席されます。
- 17日(火)の高津戸荘 敬老の日の行事にご招待頂きました。私と、近藤社会奉仕担当委員と高森幹事、そして高津戸荘の理事をつとめられております星野パスト会長が出席致します。

◆幹事報告 高森幹事

- ◇10~12月のプログラム予定表を配布いたしました。
- ◇次例会は本田ガバナー公式訪問です。詳細はファックスでお知らせしておりますので、ご確認下さい。
- ◇ハイライトよねやま162が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇9月7日(土)の桐生タイムス紙にしゅんすけ君募金贈呈の記事が掲載されました。(各テーブルに配布)
- ◇桐生5RC合同ゴルフとガバナー歓迎会の出欠席のご連絡をお早めをお願い致します。
- ◇わたらせ養護園から「とんがりやね第156」が届いています。
- ◇例会変更のお知らせ 該当無し
- ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 9/9 桐生中央RC 9/5 桐生赤城RC 9/3

◆乾 杯 霜村会員



本日出席100%表彰を頂きました。花房会長年度に入会させて頂き、阿左美会長が推薦者です。入会して10年になりますが、「光陰矢のごとし」の様に楽しく過ぎました。特に、家族会春の行事で桜満開の隅田川の屋台船が一番楽しく印象に残っています。毎例会も楽しく足を運びました。今後も変わらぬご指導をお願い申し上げますと共に、ご参会の皆様のご健勝を心より祈念致します。乾杯!!

◆**食事メニュー** 1210キロカロリー
豚挽肉の胡麻風味サラダ、春雨のスープ、白飯、お新香、海老団子と厚揚げの煮込み、若鶏の甘酢炒め、リンゴゼリー

◆**委員会報告**

□**クラブ運営委員会**

◇**出席報告**

新木出席担当

総数53名（免除者10名のうち5名出席の為5名を除く）
出席率対象者48名、出席率対象者出席人数41名
欠席者7名（内前メイク2名）出席率89.58%
前々例会修正出席率89.80%（最終欠席者5名）
※会長のクラブ活動方針にもありますように出席率向上にご協力をお願いします。次週はガバナー公式訪問でありますので、やむを得ず欠席される方は必ず前メイクをお願いします。

□**拠金委員会**

◇**ニコニコBOX**

松原ニコニコBOX担当

渡邊秀明様、星野弘江様、本日は宜しくお願ひします
阿左美君、高森君
渡邊秀明先生、卓話ありがとうございます

出席100%表彰を頂いて 霜村君
誕生祝いを頂いて 花房君、下井田君
結婚祝いを頂いて 七五三木君
「桐生西ロータリークラブの奉仕活動」の改訂版が出来ました 金子君
オリンピック、パラリンピック、東京招致おめでとう!! 野田君

◇**ロータリー財団**

江原R財団担当

渡邊秀明様、星野弘江様、本日は宜しくお願ひします
江原君、高森君
渡邊秀明先生、卓話ありがとうございます 福島君
誕生祝いを頂いて 下井田君
結婚祝いを頂いて(38年) 七五三木君
会員増強チームメンバーさん、よろしくお願ひします 阿左美君

根本さん、阿左美さん、いつもご指導ありがとうございます 霜村君
明日から関東甲信越ラグビー大会に参加してきます 花房君
娘が3歳になりました 栗原(秀)君
3.11東日本大震災の被災地 宮城県荒浜地区に行ってきました。復興をお祈り致します 家住君

◇**米山BOX**

坪井拠金委員

太田高等養護学校 渡邊先生、卓話ありがとうございます 乾君、福島君
出席100%表彰を頂きありがとうございます 霜村君
誕生祝いを頂いて 下井田君
結婚祝いを頂いて(38年) 七五三木君
56年振りのオリンピック楽しみです 阿左美君
祝オリンピック2020年東京決定 栗原(秀)君
来週富岡RCへ卓話に行ってきます 高森君
10月29日足利でトップリーグの前座で試合します 花房君
今日は孫の桐子の2歳の誕生日です 家住君

□**広報活動委員会**

金子広報活動委員

『桐生西RCの奉仕活動』小冊子改訂版発行にあたり
この度、阿左美会長の要望で、当クラブの奉仕活動という小冊子の改訂版を発行しました。
この冊子の初版は、3年前、下井田会長のときに作成し、会員皆様にも配布いたしました。
その発行の趣旨や内容についての解説は、2012年6月8日の例会で、私が卓話で詳しく申し上げておりますので、その時のクラブ会報を見て戴きたいと思ひます。
それも面倒なときは、先ず、この冊子の序文に当

たる部分（下井田パスト会長が書いたもの）と、編集後記（私が書いたもの）を読んで戴ければ、この冊子の概要がわかると思ひます。

さて、改訂版は、初版と何処が変わったのか、申し上げます。

1. 表紙のウラに、今度日本語訳が新しくなった「ロータリーの目的」（以前は「ロータリーの綱領」）を掲載し、併せて、「四つのテスト」も掲載しました。
2. 裏表紙の内側に、「ロータリーとは」という大見出しで、

- ①ロータリーの誕生とその成長 と
- ②日本のロータリー というのを掲載しました。これは、「ロータリーの友」の前の方のページに毎回掲載してあるもので、ロータリーの友編集局の許可をとって、そのまま掲載しました。併せて、
- ③桐生西ロータリークラブということで、簡単に当クラブの紹介をさせてもらいました。

どうか、目を通して下さい。

3. 本文についての改訂部分は、
- ①初版発行から3年経過したことで、いろいろ数値が増えているので、出来るだけ調べて最近の数値に直してあります。
- ②5大奉仕の中の新世代奉仕を「青少年奉仕」に改訂したり、米山奨学生の写真を現在の王さんに変えたり、又、ローターアクトの例会の写真を最近のものに変えてあります。

以上、「桐生西ロータリークラブの奉仕活動」改訂版発行に当たり、その改訂部分について、説明致しました。

どうか、この冊子にもう一度、目を通して戴き、今後の奉仕活動の参考にして戴ければ幸いです。

米山記念奨学セミナーに出席



10月の米山月間を前にして、地区の米山奨学セミナーが、9月14日(土)正午から、前橋問屋センター会館で開催されました。当クラブから向田靖会長エレクトと栗原幸三米山奨学担当委員が出席されました。

米山奨学生のスピーチや群馬大学国際教育研究センター長の土橋敏明教授の基調講演があり、改めて米山奨学の重要性を認識されたそうです。

高津戸荘敬老会行事に参加



養護老人ホーム高津戸荘の敬老会行事が、9月17日(火)午後1時から高津戸荘集会所で開催されました。当クラブもご招待頂き、阿左美博会長、高森勉幹事、近藤幸利社会

奉仕担当委員の3名が、また高津戸荘理事を務める星野幸男パスト会長も出席されました。



卓 話



群馬県立太田高等養護学校
進路指導主事

教諭 渡邊秀明様

「障害者雇用と雇用に向けた
本校の取り組みについて」

今日は、障害者の雇用と、本校の取り組みについてお話ししたいと思います。

まず始めに、4月4日の上毛新聞に『障害者雇用率引き上げ 対応急ぐ自治体』という見出しで、「本県の民間企業の昨年度の雇用率は全国41位」と、非常に低い雇用率になっていると報じられました。

これを受けて、本年度、県の方でも力を入れ、労働政策課から各自治体に、もっと雇用率を押し上げようと連絡が行っております。

それでは、障害者雇用とはどういった事なのかを、簡単にご説明します。まず、『障害者雇用促進法』という法律があります。基本的には、「国民全体で障害者・高齢者を支援しよう」というのがコンセプトです。

- 1) 障害者に対する差別の禁止
(賃金・施設設備に関すること)
- 2) 全ての事業主に対して障害者の雇用義務
(障害者雇用率制度、助成金)

上記の施策があり、企業の法定雇用率が今迄1.8%だったものが、今年度から2%(50人1人)に上がりました。国としては、200名を越える企業は義務に、平成27年からは100名を越える企業が義務になります。且つその義務を怠ると月額4万円の納付が課せられます。反対に雇用率を越えて採用している企業に対しては、1人当たり調整金という形で2.7万円支給されます。

助成金につきましては「特定求職者雇用開発助成金」として、ハローワーク経由で

対象障害者	企業規模	対象期間	支給総額
知的障害者等	大企業	1年	50万円
	中小企業	1年6月	135万円
重度障害者等	大企業	1年6月	100万円
	中小企業	2年	240万円

上記の表の通り支給されます。但し、制約がありまして、継続して雇用すること、就職が困難な障害者が対象であること、縁故での入社は対象外となります。

障害者は、大きく分けると、肢体不自由者・精神障害者・知的障害者の3つあります。

それでは次に本校についてご説明致します。生徒数は約100名で、高校ですので1年生・2年生・3年生とあり、校訓は『挨拶・努力・自立』です。教育目標は、生徒一人一人の能力や適正に応じた教育により、逞しい社会人の育成であり、基本的には、就職できる生徒は就職させる事を、そしてそれに向けての努力を、職員が生徒と一丸になって行っています。

本校は知的障害者対象です。知的障害者とは、記憶・推理・判断などの知的機能発達に遅れがあり、生活等に支障が出て、支援が必要な方達です。今は自閉的な傾向がある等、とても多岐になっております。得意な仕事は、繰り返しの作業と定型作業です。得意な所を伸ばし、苦手な所を少しでも改善できる様に、カリキュラムを組んで行っています。

右上の表が昨年度の進路先です。皆様に配布した資料には、過去5年間の進路先を業種別にした表があります。

天昇電気工業、松島造園土木、グループホームコスモス細谷、青山製作所、大木プランテーション、新栄造園アクリフーズ群馬工場、富士化学、東洋水産関東工場、ベイシア太田モール店、葉っぱ屋久宮パッケージセンター、アムコ、幸楽苑 太田飯田町店、グループホーム太田サンフラワー、エス・エス・シー、萬家グローバルキッチン、ベイシア電器太田モール店

スーパー等の小売業、サービス業、製造業、食品加工業、福祉介護関係、造園業など、色々あります。基本的に危険が伴わないような所が多いようです。

次に、学校生活を紹介します。朝、ラジオ体操をします。そして月曜日から金曜日までの1時間目から6時間目まで、授業が一杯入っています。主に数学はお金の計算が、国語はお礼状を書いたり等で、実生活に密着した内容を学んでいます。体育は筋トレ・柔軟・ランニングなどの基礎体力作りや球技などです。部活動もサッカー部やバスケットボール部などあり、サッカーは県でも強い方です。また、本校のメインである作業学習では、被服・園芸・木工・コンクリート・総合実習などあります。作業学習の目標は、どの授業でも就職をして活躍してもらいたいという事で、挨拶・返事・報告をはっきりする、正確な作業をする、集中力を持続する、この3つをどの授業でも中心にして指導しております。掃除については、ビルメン講習を受けて丁寧な掃除を行っています。

それでは、就労までの流れについてお話しします。一般の高校とは違い、生徒の良い所も苦手な所も理解して雇用してもらう必要があるので、就職して仕事をすることはどれだけ大変なのかを、まずは校内学習で行います。1年の9月と1月、2年の6月に、それぞれ2週間、学校を工場にして作業をします。1日中立ち仕事で、ベルトコンベアーを使った作業や箱折り、商品



ケース作りなど企業からの請負作業です。納品期日の厳守、不良品を出さないなど徹底しています。この校内実習を経て、企業に行っても大丈夫だと学校が判断すると、2年生の9月から現場実習に行き、実習先の企業で大丈夫かどうか判断して頂きます。その様な実習を3年生の1月まで5回行います。企業が雇うと決めて戴ければ、ハローワークを通じて求人票を提出してもらい、面接等を経て内定となります。

最後に、障害者雇用のメリットについてですが、企業に与えられた責務を果たす事になります。そして、納付金を徴収されるだけでなく、助成金や調整金が支給されます。また、作業工程の見直しから生産性の向上が図られたり、職場の雰囲気や和ませることに繋がったなど、事業主さんからお聞きしています。

以上、本校の紹介を含めてお話しさせて頂きました。実習から受入をして戴ければ有難いので、少しでも興味をお持ちでしたら、資料に私の名刺を入れてありますので、是非ご連絡をお願い致します。もっと詳しくご説明させて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

早川石材店

代長 早川勇一

桐生市宮前町2-16-10

TEL 0277-22-3770

井本上輔様の御逝去を悼む

2013年(平成25年)9月16日永眠される(享年90才)

弔辞 クラブ会長として 阿左美博

桐生西ロータリークラブ会員を代表して、今は亡き井本上輔大先輩のご霊前に、衷心よりお別れのご挨拶を申し上げます。

井本大先輩は、創立42年目を迎える我がクラブ創立時からの会員として、クラブの礎を築かれ、また第14代会長時には、例会場を現在の桐生プリオパレスに移され、品位と格調ある例会づくりに尽力されるなど、数々の功績を残された尊崇に値する先輩でした。

特に、ロータリーの創始者であるポール・ハリスが、昭和10年来日した際、帝国ホテルで記念植樹した月桂樹にひとかたならぬ興味を持たれ、戦前戦後と挿し木をして命を繋いできた月桂樹の歴史を探訪し、遂に月桂樹4世を自らの手で生育させるに至りました。そして、我がクラブ創立30周年に記念事業として、桐生運動公園に植樹したのを始め、群馬県内は勿論、山形県や京都のロータリーの方々からも問い合わせをいただくまでの大きな話題となり、今や京都国際会議場始め全国8ヶ所に井本先輩お手製の月桂樹が根付いております。『ポール・ハリスの月桂樹といえば、桐生西ロータリークラブの井本上輔さんあり』として、日本のロータリーの歴史に残るまでとなりました。

そして、2011年秋の桐生西クラブ創立40周年記念式典で、特別功労表彰を受賞され、2012年には、ガバナー特別表彰を我がクラブが受賞できましたのも、井本大先輩の月桂樹四世の功績があったからこそでした。

この4年間は、桐生西ロータリークラブの最高年齢会員であられた貴方様ですが、ロータリーに注がれた情熱や、真のロータリー精神は、我々の指針とするところでありました。

そんな貴方様が、今年の節分過ぎに病に倒れたとお聞きした時は、大変驚きましたが、何ごとにも前向きな性格や、マラソンで鍛えた精神力により、また不死鳥の様に蘇るものと信じておりました。その期待どおり、7月の例会には出席され、長期欠席をわびると共にロータリーの友情に感謝しますとご挨拶されたお姿が、今も脳裏に焼き付いております。

その後は、足元がおぼつかないとのことで欠席が続く、敬老の日であります16日に、まさかの悲報を受け、万感もごも胸にせまり、惜別の情を禁じ得ません。

数々の高尚な趣味をもたれ、旅行を計画されては紀行文を綴られるなど、井本大先輩の思い出は尽きることはありませんが、貴方様が残された偉業に恥じることのないよう、桐生西クラブの発展に努めて参ります。

お別れに際し、天寿を全うし永眠された井本大先輩に、心から尊敬と感謝を捧げ、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。 合掌

弔辞 月桂樹四世寄贈先 友好クラブ 栃尾RC会長 大野源様

この度、井本上輔様の訃報に接し、ただただ驚いております。ご生前のお姿を偲び、心よりご冥福をお祈り致します。

井本様と栃尾の関係は、栃尾RCの30周年記念式典に遡ります。その席上、井本様が大切に育ててこられたポール・ハリス記念月桂樹4世を、桐生西RC根本会長様から栃尾RCに贈呈戴きました。大変寒い土地柄ですのですくすくとはいきませんが、栃尾産業交流会館脇で確実に根付いております。これからもみんなで大切に育てて参ります。

井本様のご冥福をお祈り申し上げます。

《次例会予告》

9月27日(金) 新世代の為の月間に因んで

情緒障害児短期治療施設 青い鳥くんま 施設長 三好紀幸様



弔辞 友人代表として 鳥嶋隆一

9月16日、午前11時を過ぎた頃、正田さんから電話を頂き、井本さんが病院で昏睡状態になっているとの連絡があり、私と星野幸男さん、正田さんの三人で駆けつけました。「井本さん、井本さん」と、名前を呼びながら手を握りしめましたところ、握り返してきて、反応がありました。その後、我々三名は、一旦帰って参りましたが、その約一時間後に、息を引き取られましたとの知らせを戴きました。余りにも突然の訃報に愕然としております。

井本先輩は、「自分は若い頃からマラソンで身体を鍛えているので、呆けなければ百歳位まで元気でいたい。」と、良く話をされておりました。又、桐生西RCでは最年長者で、西クラブの知恵袋的存在でした。そして、ロータリー大好き人間でした。又、ポール・ハリスの月桂樹に関しては、日本全国で有名となっておりました。

そんな井本さんが、三年程前から車の運転をしなくなり、私が例会日になりますと、丁度通り道ですので、お寄りしてお迎えに参りました。私自身がいつの間にか、それが楽しみになっていました。井本さんと一緒に例会に出席した事が、昨日のように想い出されます。

井本さんは、今年の2月頃から体調を崩されて、入退院を繰り返しておりましたが、7月の新年度に入った第1例会日の午前10時頃、「今日は久しぶりで例会に出席出来るようになりました。」という電話を頂きました。私自身も大変うれしく思い、少し早めに迎えに行きました。例会場に着き、1階のエレベーターで2階へ上ると、例会場に既に来られていた会員の皆さんが、「井本さん、おめでとう。よく来られましたね。」と、たくさん声を掛けていただきました。

例会で、井本さんが長期欠席したお詫びとロータリーの友情に感謝しますとご挨拶された時には、涙が出る程嬉しく思いました。次の例会にも出席されましたが、その後は出て来られなくなり、心配しておりましたところ、帰らぬ人となってしまいました。誠に痛恨の極みであります。

ここに故人の遺徳を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。井本さん、さようなら。

弔辞 月桂樹四世寄贈先(京都国際会議場植樹)

2006~07年度第2650地区ガバナー補佐 内藤雅夫様

数十年ぶりと言う甚大な被害を残して吹き去った台風18号の爪痕報道が生々しい裡に、桐生西RC事務局より井本上輔パスト会長様御逝去のお知らせを受け、深い悲しみと、在りし日の井本会員様のお電話機を通じてのお元気なお声が彷彿として思い浮かんで参るようで御座います。御一族様の御落胆はいかばかり、御愁傷の程千萬御察し申し上げます。

井本様には御年90歳という立派な齢まで、ロータリアンとして、又ロータリー規範の実践者として、生涯を終わられたことに、心から尊敬と敬意を抱くもので御座います。

特にポール・ハリス月桂樹四世に関して、「ロータリーの友」を通じて、井本様の御名前を存じ上げた次第です。井本会員様が御世話戴いた月桂樹四世の成長ぶりを、京都国際会館前庭まで、観に来て下さったことや、熱心さと思いやり等、心から尊敬の気持ちが一杯で御座います。2007年3月31日(土)、開場慶博RI会長代理、千宗室RIRF、平井当地区ガバナーを先頭に、数多くのロータリアンの見守る中で、月桂樹四世の植樹が粛々と進行出来たことは、井本上輔会員の御力添えに外なりません。

改めまして心から感謝申し上げます。有難う御座いました。

井本上輔様には長いロータリアンの生活を終わられ、今後は、ゆっくりにとお休み下さい。 合掌